

池田フィールドワークゼミナール

-中小企業とまちづくり-

一本ゼミナールの活動内容

・身近に存在する中小企業や町工場が、どのようにして地域と向き合い共存しているかを研究し、学ぶ。

・イベントを企画・運営し、ゼミナール活動を通して将来に向けての能力を育てる。



【大正区】

「大正区モノづくりフェスタ」にて企画会議の段階から参加。学生もアイデアや改善点を出しながら企画し、『ペットボトルで作る空気砲』

『ダンボール空気砲』のブース運営に参加。当日は流体力学を学べるブースとして、大盛況に終わった。この活動を通して大正区の工場の特徴や、各企業の地域との向き合い方について学んだ。



【てづくり工場組合】



2022年度からの〈カンパノアルマチ〉プロジェクトを継続。今年度は「鐵のまち九条」の商店街に設置された鉄看板を巡るスタンプラリーを開催。学生も案や改善点を出しつつ企画を進めた。ゲームコーナーでは看板を使った輪投げとビリビリ棒を置き、地域の方に九条の町工場がどんなものを作っているかを知ってもらえるようにした。町工場や企業が地域と共存していくため、親しみを持ってもらうためにどのような活動をおこなっているかを学んだ。

【こーばへ行こう！】

「モノづくりのまち東大阪」認知向上や興味関心を持ってもらうことを目指したワークショップを三和紙業(株)様と共に企画。当日はモビール作成やシルク印刷、メッセージソリーなどのブースを運営し、学生が主体となって企画・運営する貴重な体験をさせていただくとともに、その難しさを学んだ。

